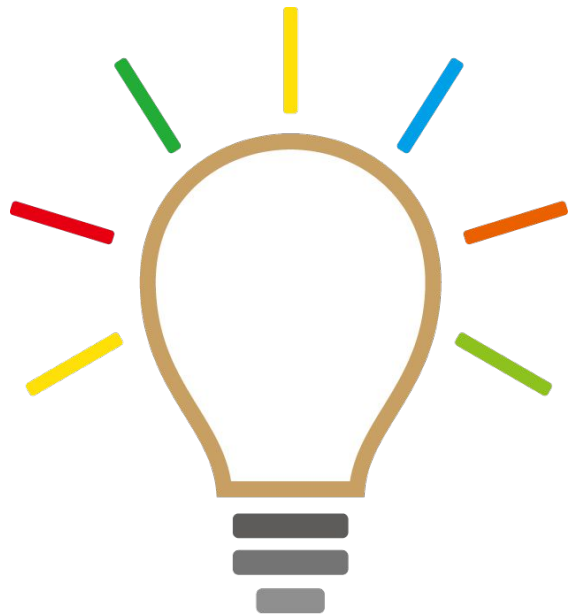
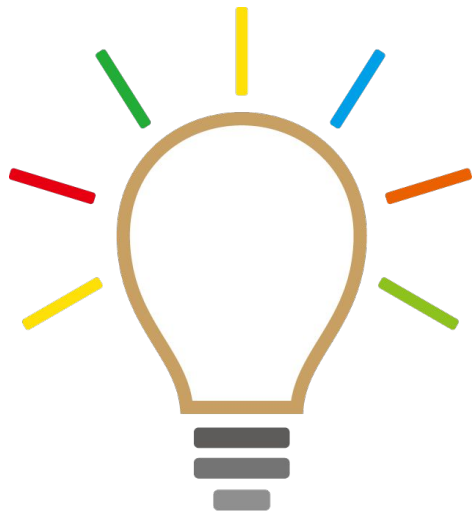




【教育に多角的な視点を】

信州大学教育学部附属長野中学校
3年D組 山本椿



1. 私たちの学ぶ第二次世界大戦
2. 他の国はどんな反応だった？
3. これからの教育

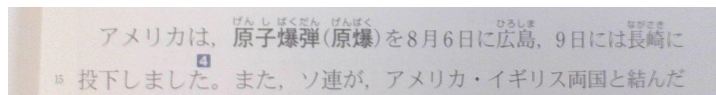




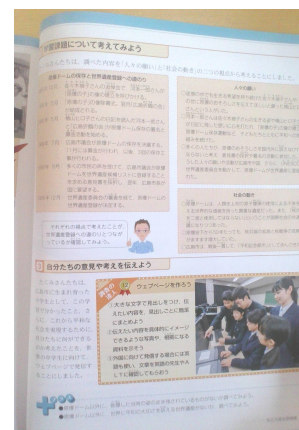
Question

どうして？

〈アメリカについての記載〉



〈日本についての記載〉



～被害について～

～広島平和学習について調べる教材～

アメリカでは・・・

賛否両論で真っ二つに！？



これ以上の被害を
出さないために取った**最
善策**である

先に攻撃したのは
日本だけど
あれは**戦争犯罪**に
匹敵する



他の国の反応

ロシア 

当日午前中に速報で伝えられたが、午後には打ち切りになった

中国 

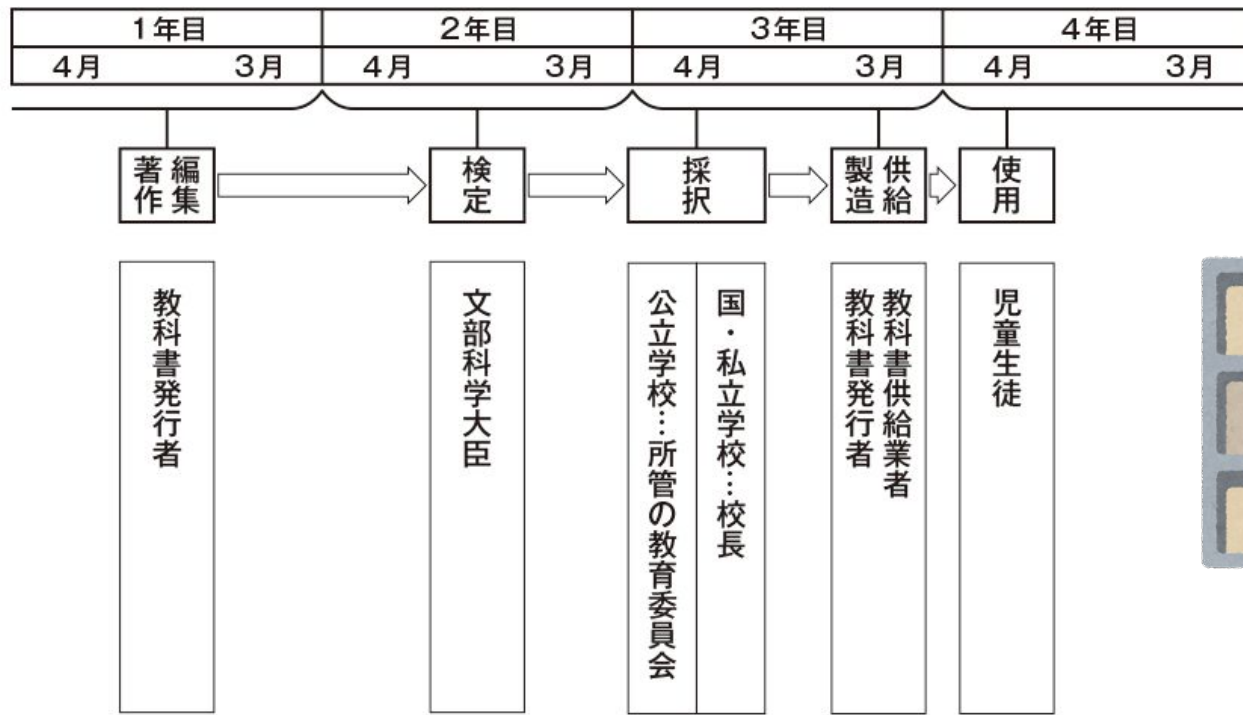
「本来は人間の生活に奉仕されるはずだった科学があのように使われてしまい、
深刻な感慨をもたらした」

アメリカ国内と同様に海外の反応もバラバラ...



で
考

色々な立場の意見を含んだ
教科書を作りたい！！

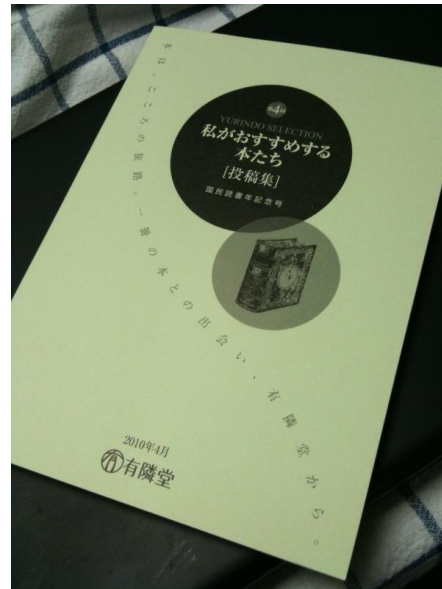


たくさんの年月をかけて...たくさんの機関を通して...
とっても時間がかかることだった...



そこで提案です

【教科書にプラスαで資料の冊子を作る】



過去の事実も**見方を変えれば**今に生きるかもしれない！



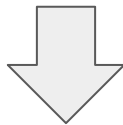
学習面だけでなく、それぞれの生活に**多角的な視点**があれば
平和というぼんやりしたものも「行動に起こすため」に
少しずつ具体的に考えられるようになる！



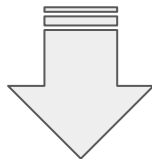
今後の見通し



小学生や中学生のうちから「相手を思うこと」の大切さを学ぶ機会を作り、日常生活の様々なところで応用してもらいたい！！



周辺の小中学校に実際のものを配布or「私が」模擬授業などを行って、そこでのリアクションから改良を重ねる



最終的に「考えのサポート」になるようなものにする

ご清聴
ありがとうございました

